

伊都で学ぶ！ 通信制で学ぶ

伊都中央高等学校 で、自分らしい 高校生活 を始めよう



和歌山県立伊都中央高等学校 定時制（昼間・夜間） 通信制

〒649-7203 和歌山県橋本市高野口町名古曾558
TEL 0736-42-2056 FAX 0736-43-0005

○ わたしたちの学校

伊都中央高等学校は、平成27年に開校した、定時制課程（昼間・夜間）と通信制課程を設置する普通科高校です。生徒の皆さんには、自分のペースに合わせて、基礎基本から高度な内容まで幅広く学ぶことが出来ます。学習する科目や時間帯を自由に選択できるため、勉強と両立しながら夢に向かって努力する時間を大切にすることが出来ます。



通信制を知る

● 高校卒業は？

全日制を卒業しても、通信制を卒業しても、同じ高校卒業資格となります。通信制では自分で計画性をもって学習を進める必要があるため、よりしっかりしたビジョンが求められます。

● 学習方法のちがいは？

全日制 … 週5日登校 1日6～7時間の必修授業

定時制 … 週5日登校 1日4時間授業の必修授業 + 選択授業

通信制 … **自宅学習のレポート + 面接指導(スクーリング) + テスト(試験)**

● 通信制の学習は？

- ① 家庭で 自学自習 → レポート作成 → **レポート提出** (郵送 or 持参)
 - ② 学校で **スクーリング授業出席** (科目毎に授業の必要回数が設定されています)
 - ③ レポート提出とスクーリングの終了範囲の**テスト受験**
 - ④ 規定のテスト回数を終了し、合格すると単位が取得できます。
- ※ 全ての学習管理(レポート提出・スクーリング出席・テスト受験)は自己管理です。

● クラスはどうなっていますか？

取得単位に応じて A B C の3段階のクラスを設定しています。在籍年数や年齢等に関係なく、取得している単位数でクラス分けされており、現在、伊都中央高校では、A 1、A 2、B 1、B 2、C 1、C 2 の6クラスがあります。

● スクーリングはいつあるの？

日曜日の午前・午後、月曜日の夜間、水曜日の午後、木曜日の午後に基本のスクーリングが設定されています。また、水曜日の午前などに特別スクーリングが設定されています。

※ 各自の出校曜日・回数の計画を立てるので、毎日登校する必要はありません。

単位修得の3つの条件

- | | | |
|----------|---|----------------------|
| ① レポート | = | すべて合格 |
| ② スクーリング | = | 必要時間数以上の出席 (科目ごとに設定) |
| ③ テスト | = | 合格 |

卒業のための3つの条件

- | | | |
|---------------------------------------|---|-------------------------|
| ① 在学期間 | = | 3年以上 (高校在籍通算3年以上) |
| ② 修得単位数 | = | 74単位以上の修得 (必履修科目をすべて含む) |
| ※技能検定(英検等)や高卒認定の科目合格も、要件を満たせば単位認定されます | | |
| ③ 特別活動・HR出席数 | = | 本校の定める時間以上 (学校行事を含む) |

中学生のみなさまへ

安心して学校に通い、いろいろなことを学び、健康で、そして将来の夢に向かい前向きにがんばる。みんなそう目指すのですが、これがなかなか難しい。また、学校生活で、学習や出席、周りの人との関係などうまくいかなかったり、学校に行くことの不安・・・。

伊都中央では、生徒一人一人の「想い」を大切にしています。スクーリング（授業に相当）や学校行事、アルバイトなど校内外の活動をとおして、生徒一人一人が、机の上の勉強だけでなく、「社会の中で輝く自分になれる」高校生活を送ってもらうようバックアップしていきます。

保護者のみなさまへ

「高校から新しい自分になって進学できる学力をつけたい」「それまでの学校生活をリセットして、心機一転、授業や学習、学校生活にがんばりたい。」など、生徒のみなさんは、一人一人が、いろいろな想いを持って入学してきます。

伊都中央では、生徒一人一人と話し合いながら、通信制の強みも生かして、進学に、就職に、アドバンテージを持てるよう生徒をサポートします。

教員はもちろん、カウンセラー、スクールソーシャルワーカーのサポート、そして、レポートの作成が困難な生徒をサポートするレポート完成講座など、スクーリングや行事以外の面でも、教育プログラムを展開しています。

伊都中央の通信制では・・・

3年で卒業可能です

科目・登校日は自分で選択します

レポート提出 + スクーリング受講のうえで
テスト合格すると、単位が修得できます



伊都中央高等学校

和歌山県立伊都中学校(1922年開校)、
から和歌山県立伊都高等学校(1948年開校)へと引き継がれてきた高野口の校地に、
2015年に開校しました。



ITO (アイティオー) 精神

I Industry 勤勉

T Tidiness 清楚

O Onward 前進

伊都高等学校時代から示されるわたしたちの行動目標は、玄関前のブロンズ像に刻まれています。



伊都中央 5つの flexible (フレキシブル) な ポイント

- ① 学ぶ時間帯 「学び方」十人十色
定 朝から学ぶ **通** 夕方から学ぶ **通** 日を選択して学ぶ
- ② 学び方 オンリー・ワンの「学び」をサポート
定 毎日受講する **通** 受講日に学ぶ **定** **通** 毎日登校可
- ③ 時間割 自分だけの時間割
定 将来の進路に応じた選択ができます
- ④ 高校生活 可能性∞(無限大)の高校生活
定 **通** 学び、部活動、ボランティア、アルバイト 自分に合った生活を
- ⑤ 修業年限 自分のペースで学んで3年で卒業も
定 **通** 自分のペースを考えて学習することで、3年で卒業することもできます

定時制ってどんなのかな?

何年行くの?

なんかわかんないなあ。

通信制っていついくの?

何年かかる?

どんなとこ? 授業はあるのかな。

全日制高校のことは少しわかるんだけど・・・・

どんな子が行ってるのかな?

- 通信制や定時制のことは知らない人も多いと思います。たとえば、通信制については、スクーリングが設定された日のすべてに登校する必要はありません。自分のペースで、無理なく、学習できます。幅広い年齢層の生徒が学んでいます。3年で卒業も可能です。手はじめに、このパンフレットをよく読んでください。まずは、伊都中央高校を知ることが第一歩です。もっとよく知りたい人は、学校にきてくださいね。

伊都中央・通信制 7つの特色

本校では、生徒のみなさんが、通信制課程でいっそう学びやすくなるように、本校独自の学びの工夫とシステム作りに努めています。

1 生徒の状況に応じたスクーリング設定

| | | | |
|-----|------------------------------------|-------|----|
| 日曜日 | 日曜スクーリング | 午前～午後 | 6限 |
| 月曜日 | 夜間スクーリング | 夜間 | 3限 |
| 水曜日 | 基礎学習スクーリング <small>新卒生対象</small> | 午前 | 3限 |
| | スクーリングプラス | 午後 | 2限 |
| 木曜日 | 木曜スクーリング | 午後 | 3限 |
| 金曜日 | レポートについての質問時間 | 午前 | |

※周りと環境に不安がある生徒については、学習その他について、別途検討しますので、お申し出ください。



2 わかりやすいレポート構成

生徒が取り組みやすいよう、各科目レポートの様式を統一しています。

表記、枠組は、ユニバーサルデザインを考慮したり、学習書の関連ページもあわせて記載したりしています。



3 ユニバーサルデザインに基づいた 施設・表記・パネル・掲示

- 令和7年度にエレベータが完成しました。
- クラス表示や科目表示等はわかりやすい表記で各教室前などを行っています。また、レポート、掲示物についても工夫しています。



4 学習に応じたテスト日の設定

本校では、生徒自ら、レポート合格後の学習状況を判断して、テスト日を決める能够るように工夫しています。自分自身で、テストに向けた十分な学習準備をして、自分のタイミングで受験することができます。

5 実務代替等の設定と内容の拡大

就労（正規、パート、アルバイトなど）の時間数に応じて単位を認定する実務代替を設けています。
また、技能検定等の単位認定も行っています。



6 夏季集中スクーリングによる単位修得の多様化



通常スクーリングでは、芸術は書道のみとしていることから、夏季等に集中スクーリングで「音楽Ⅰ」、「美術Ⅰ」の必履修科目を設けています。また、地域連携講座として、「高野学」等も設けており、年度当初の受講登録とは別に、単位修得できる機会を拡大しています。

7 コミュニティホールでのPCによる

教育放送番組視聴

ICT機器の使用、学校での学習を多様化しています。
スクーリングに出席できないときの代替のための視聴票作成に利用できます。
※ コミュニティホールは、自学自習するスペースで、飲食も可能です。（近くにパンや飲料の自動販売機が設置されています。）



通信制の取組の基本

- 生徒が「安心できる」「学びやすい」「わかりやすい」
学校で安心して学ぶことができる。
教員の対応がていねいかつ単位修得しやすい。
授業、校内表記、学ぶシステムがわかりやすい。
- 通信制のシステムの周知
生徒、保護者はもちろんのこと、送り出してくれる中学校や高等学校の教員に通信制の入学や学習のシステムについて知ってもらえるよう努める。
- 多様な生徒の受け入れ
入学後のサポート体制の充実。

本校では、通信制課程をよく知っていただいて、入学していただきたいと考えています。